

平成 28 年定例会

予算決算常任委員会

環境生活農林水産分科会 説明資料

◎ 議案補充説明

1 議案第 8 号

平成 28 年度三重県一般会計予算（環境生活部関係） 1

2 議案第 2 号

平成 27 年度三重県一般会計補正予算（第 7 号）（環境生活部関係） 6

3 議案第 70 号

平成 27 年度三重県一般会計補正予算（第 8 号）（環境生活部関係） 8

◎ 所管事項説明

1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に

基づく報告（環境生活部関係） 11

別冊 平成 28 年度 当初予算関連資料

平成 28 年 3 月 8 日

環境生活部

1 議案第8号 平成28年度三重県一般会計予算(環境生活部関係)

平成28年度 三重県一般会計予算(環境生活部関係)

(単位:千円)

施策番号	施策名	H28 当初予算			H27 6月補正後			差引増減額		対比	
		H28 当初 (A)	H27 2月補正 (その1) (B)	H28 当初 + H27 2月補正 (その1) (C)=(A)+(B)	H27 6月補正後 (D)	H26 2月補正 (E)	H27 6月補正後 + H26 2月補正 (F)=(D)+(E)	増減額 (A)-(D)	2月補正 含み 増減額 (C)-(F)	対比 (A)/(D)	2月補正 含み 対比 (C)/(F)
142	交通事故ゼロ、飲酒運転 0(ゼロ)をめざす安全な まちづくり	67,295	0	67,295	67,092	0	67,092	203	203	100.3%	100.3%
143	消費生活の安全の確保	70,383	29,526	99,909	67,085	30,817	97,902	3,298	2,007	104.9%	102.1%
151	地球温暖化対策の推進	381,298	0	381,298	400,546	0	400,546	▲ 19,248	▲ 19,248	95.2%	95.2%
152	廃棄物総合対策の推進	3,516,099	0	3,516,099	4,022,848	0	4,022,848	▲ 506,749	▲ 506,749	87.4%	87.4%
154	大気・水環境の保全	577,191	106,074	683,265	543,127	32,222	575,349	34,064	107,916	106.3%	118.8%
211	人権が尊重される社会づ くり	422,331	0	422,331	504,697	0	504,697	▲ 82,366	▲ 82,366	83.7%	83.7%
212	あらゆる分野における女 性活躍の推進	26,107	66,906	93,013	22,448	24,252	46,700	3,659	46,313	116.3%	199.2%
213	多文化共生社会づくり	94,570	0	94,570	99,534	0	99,534	▲ 4,964	▲ 4,964	95.0%	95.0%
228	文化と生涯学習の振興	2,219,886	28,000	2,247,886	2,772,730	53,340	2,826,070	▲ 552,844	▲ 578,184	80.1%	79.5%
255	協創のネットワークづくり	63,029	0	63,029	64,549	0	64,549	▲ 1,520	▲ 1,520	97.6%	97.6%
当部主担当施策 計		7,438,189	230,506	7,668,695	8,564,656	140,631	8,705,287	▲ 1,126,467	▲ 1,036,592	86.8%	88.1%
(111)	災害から地域を守る人づ くり	7,080	0	7,080	5,885	0	5,885	1,195	1,195	120.3%	120.3%
(112)	防災・減災対策を進める 体制づくり	23,687	0	23,687	8,750	0	8,750	14,937	14,937	270.7%	270.7%
(141)	犯罪に強いまちづくり	1,855	0	1,855	1,273	0	1,273	582	582	145.7%	145.7%
(144)	薬物乱用防止と動物愛 護の推進等	513	0	513	579	0	579	▲ 66	▲ 66	88.6%	88.6%
(226)	地域に開かれ信頼される 学校づくり	4,926,122	0	4,926,122	5,000,359	0	5,000,359	▲ 74,237	▲ 74,237	98.5%	98.5%
(233)	子育て支援と家庭・幼児 教育の充実	2,129,298	0	2,129,298	2,092,909	0	2,092,909	36,389	36,389	101.7%	101.7%
(331)	国際展開の推進	82,173	0	82,173	82,087	0	82,087	86	86	100.1%	100.1%
(354)	水資源の確保と土地の 計画的な利用	2,050,679	0	2,050,679	1,126,895	0	1,126,895	923,784	923,784	182.0%	182.0%
他部主担当施策 計		9,221,407	0	9,221,407	8,318,737	0	8,318,737	902,670	902,670	110.9%	110.9%
人件費等		2,683,427	0	2,683,427	2,602,063	0	2,602,063	81,364	81,364	103.1%	103.1%
環境生活部 合計		19,343,023	230,506	19,573,529	19,485,456	140,631	19,626,087	▲ 142,433	▲ 52,558	99.3%	99.7%

注① 施策番号の()は、他部が主担当の施策です。 注②「人件費等」は、人件費・交際費・企画調整費など施策外の事業の計です。

別紙

平成28年度当初予算 債務負担行為 (環境生活部関係)

【新規】

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
美術館企画展立体造形展（仮称）負担金に係る契約	平成29年度	1,080
美術館企画展立体造形展（仮称）ディスプレイ撤去に係る契約	平成29年度	330
総合博物館企画展展示ディスプレイ、パネル等製作業務委託に係る契約	平成29年度	2,040
総合博物館企画展資料の輸送・展示作業業務委託に係る契約	平成29年度	2,040
みえ県民交流センターの指定管理に係る協定	平成28年度～平成33年度	155,520
四日市市大矢知町・平津町地内において不適正処理された産業廃棄物に対する行政代執行に係る契約	平成29年度～平成30年度	751,850
四日市市内山町地内において不適正処理された産業廃棄物に対する行政代執行に係る契約	平成29年度	220,000
電気自動車用充電器設置に係る賃貸借契約	平成29年度～平成33年度	5,085
高速液体クロマトグラフの賃貸借に係る契約	平成29年度～平成32年度	19,420

※「みえ県民交流センターの指定管理者制度活用の方針」は別添資料を参照。

指定管理者制度活用の方針

1 指定管理者の更新

平成 21 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入しているみえ県民交流センター（以下「センター」という。）については、平成 29 年 3 月 31 日をもって第 2 期の指定期間が満了することから、指定管理者の更新に係る手続きを行います。

2 指定管理者制度の活用にあたっての基本的事項

(1) 指定管理者制度活用の目的（期待する効果）

県では、センターの管理について、民間が持つ創造的で柔軟な発想や豊富な知識などを有効的・効果的に活用することにより、センターの効用を最大限に発揮し、もって、県民サービスの向上及び経費の削減を図るとともに、県が目指す施策の実現に寄与するため、指定管理者制度を活用します。

(2) 施設の設置目的（役割）

センターは、県民の自発的な社会貢献に関する活動を促進するとともに、国際化の推進を行うことを目的に設置しています。

(3) 施設運営の基本的な方向性（運営方針）

県域の市民活動センターとして、県内外の市民活動に関する情報を収集・発信することで、情報のキーステーションとしての役割を果たすとともに、県内の NPO 支援組織等と連携して、市民活動を行う団体及び個人の交流の促進並びに NPO や市民活動団体への支援を行い、県内の市民活動の発展を目指していきます。

また、国際化推進の拠点として、国際化に関する情報の収集及び提供を行うとともに、国際化を推進する活動の支援を行います。

(4) 施設の概要

ア 施設の名称

みえ県民交流センター（平成 13 年開設）

イ 所在地

三重県津市羽所町 700 番地アスト津 3 階

ウ 構造規模等

	床面積	2, 329 m ²
(主な構成)	・交流スペース	379 m ²
	・図書、資料コーナー	80 m ²
	・ミーティングルーム A	50 m ²
	・ミーティングルーム B	54 m ²

(5) 指定管理者が行う業務の範囲（業務内容、要求水準、成果目標等）

指定管理者が行う業務の具体的な内容は、次のとおりです。

なお、指定管理者が業務の遂行にあたり、県民に提供していただくサービスの水準を確保するため、個々の業務区分ごとに具体的な「要求水準」を募集要項の中で定めるとともに、業務の質の向上を図るため、次の「成果目標」を定めることを予定しています。

ア 業務の内容

- (ア) 施設等の利用に関する業務
- (イ) 市民活動促進及び国際化の推進のための業務
- (ウ) 市民活動に関する情報の受発信に関する業務
- (エ) NPO支援組織の機能向上・連携交流に関する業務
- (オ) 利用料金の収受に関する業務
- (カ) 施設の維持管理に関する業務
- (キ) その他施設の管理運営上必要と認める業務

イ 成果目標

- (ア) センター来館者数 63,000人/年
- (イ) 事業参加者の満足度 85%以上/年

(6) 利用料金制採用の考え方

センターの管理運営にあたっては、指定管理者の民間的発想に基づく柔軟かつ機動性のある経営を引き出し、多様な県民ニーズに対応できるサービス提供や効率的な施設運営を目指して、利用料金制（地方自治法第244条の2第8項の「利用料金」をいう。）を採用します。

(7) 指定の期間（予定）

指定の期間は、平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間で予定しています。

(8) 指定管理者に支払う施設管理経費の上限額

指定期間中における指定管理料の総額は、次に示す額を上限とします。

指定管理料の総額 155,520千円（5年間）（消費税及び地方消費税を含む。）

（内訳）毎年度 31,104千円

3 指定管理者の募集及び選定等に関する事項

(1) 募集の方法

センターでは、広く民間のノウハウを活用し、より一層の効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者を公募（又は非公募）により選定する予定です。

(2) 選定委員会の構成と委員選定の視点

指定管理候補者の選定にあたり、その選定過程や手続きの透明性・公正性を高めていくため、県職員以外の有識者等で構成する「みえ県民交流センター指定管理者選定委員会」を設置します。

選定委員会は、学識、経験、男女比などを考慮した上、弁護士、公認会計士、市民活動に関する有識者、施設利用代表者・地域住民代表者（公募により選定）などによる計5名の民間委員で構成することを予定しています。

(3) 審査の方法及び審査基準等の考え方

選定委員会では、応募者から提出された事業計画書等についてヒアリングを実施した上で、次の選定基準等に基づき総合的な審査を行います。

県は、選定委員会の審査結果を踏まえ、最適と認められる団体を指定管理者の候補者として選定します。

〔選定基準〕

- ①事業計画の内容が、県民の平等な利用を確保することができるものであること。
- ②事業計画の内容が、施設等の適切な維持管理を図ることができるものであること。
- ③事業計画の内容が、施設の効用を最大限発揮できるものであり、県民サービスの向上を図ることができるものであること。
- ④事業計画の内容が、施設等の管理に係る経費の縮減を図るものであること。
- ⑤指定を受けようとするものが、事業計画に沿った管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有していること。

なお、詳細な審査基準、配点については、選定委員会で決定します。

4. 今後の日程に関する事項

- | | |
|----------|--|
| 28年5月 | 選定委員会のうち公募委員の募集 |
| 6月 | 選定委員会の開催（審査基準・配点表を決定） |
| 7月～8月 | 指定管理者の公募開始、申請受付 |
| 10月 | 平成28年三重県議会定例会9月定例会月会議へ指定管理候補者の選定過程の状況を報告 |
| 10月～11月 | 選定委員会による審査、指定管理候補者の決定 |
| 11月 | 平成28年三重県議会定例会11月定例会月会議へ指定管理者指定議案を提出 |
| 29年1月～3月 | 指定管理者の指定、協定の締結、引継ぎ |
| 4月 | 指定管理者による施設管理を開始 |

(議案補充説明)

2 議案第2号 平成27年度三重県一般会計補正予算(第7号)

(環境生活部関係)

【一般会計】

(単位：千円)

款	項	補正前の額	今回補正額			補正後の額
			補正予算 第6号 (その1)	補正予算 第7号 (その2)	計	
総務費	生活文化費	5,084,529	124,432	26,790	151,222	5,235,751
衛生費	環境保全費	7,057,369	106,074	24,241	130,315	7,187,684
教育費	私学振興費	7,100,007	—	—	—	7,100,007
合計		19,241,905	230,506	51,031	281,537	19,523,442

※太線枠囲みが、「議案第2号 平成27年度三重県一般会計補正予算(第7号)」にかかるもの。

別表 1

平成27年度三重県一般会計補正予算(第6号)、(第7号)項目

補正予算総額

281,537 千円

(単位:千円)

款 項 目	細事業名	補正前の額	今回補正額	補正後の額	説明(主要要因)
【歳出】					
2 総務費					
5 生活文化費					
(1) 生活対策費	人件費(※)	1,431,885	26,790	1,458,675	人事委員会勧告に基づく給与改定の実施による増(補正予算(第7号)分)
	未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業費	0	56,887	56,887	国の補正予算を活用し、女性活躍推進の取組を加速させるため、公開フォーラムの開催など各種事業実施に要する経費の増
	みえの輝く女子プロジェクト事業費	0	6,345	6,345	国の補正予算を活用し、県内の女性活躍推進の機運醸成につながる各種事業の実施や市町の取組への支援に要する経費の増
	マタハラ、パタハラのない職場づくり事業費	738	3,674	4,412	国の補正予算を活用し、マタニティハラスメント、パタニティハラスメントのない職場環境づくりを促すための事業実施に要する経費の増
(7) 消費生活事業費	消費者行政推進事業費	52,059	29,526	81,585	国の補正予算を活用し、市町の消費者相談体制の基盤づくりに対する支援に要する経費の増
(9) 斎宮歴史博物館費	斎宮を核とした交流促進事業費	0	28,000	28,000	国の補正予算を活用し、史跡斎宮跡において来訪者の増加や滞在時間の延長など交流促進につながる各種事業実施に要する経費の増
4 衛生費					
6 環境保全費					
(1) 環境総務費	人件費(※)	1,302,471	24,241	1,326,712	人事委員会勧告に基づく給与改定の実施による増(補正予算(第7号)分)
(3) 環境指導費	伊勢湾行動計画推進事業費	15,551	106,074	121,625	国の補正予算を活用し、海岸漂着物発生抑制等の取組など、海岸漂着物対策実施に要する経費の増
【歳入】	(節区分)				
9 国庫支出金					
2 国庫補助金			222,381		
(1) 総務費補助金	地方創生加速化交付金	0	84,887	84,887	未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業費、斎宮を核とした交流促進事業費に充当
	地方消費者行政推進交付金	53,092	29,526	82,618	消費者行政推進事業費に充当
	地域女性活躍推進交付金	0	8,815	8,815	みえの輝く女子プロジェクト事業費、マタハラ、パタハラのない職場づくり事業費に充当
(3) 衛生費補助金	地域環境保全対策費補助金	14,973	99,153	114,126	伊勢湾行動計画推進事業費に充当
12 繰入金					
2 基金繰入金					
(1) 基金繰入金	環境保全基金繰入金	229,569	6,497	236,066	伊勢湾行動計画推進事業費に充当
	財政調整基金繰入金	1,132,647	1,628	1,134,275	みえの輝く女子プロジェクト事業費、マタハラ・パタハラのない職場づくり事業費及び伊勢湾行動計画推進事業費に充当

注:【歳出】の細事業名に※印を付した事業は、補正予算(第7号)に係るもの。

(議案補充説明)

3 議案第 70 号 平成 27 年度三重県一般会計補正予算 (第 8 号)

(環境生活部関係)

【一般会計】

(単位：千円)

款	項	補正前の額	今回補正額	補正後の額
総務費	生活文化費	5,235,751	▲ 86,215	5,149,536
衛生費	環境保全費	7,187,684	▲ 290,697	6,896,987
教育費	私学振興費	7,100,007	▲ 154,174	6,945,833
合 計		19,523,442	▲ 531,086	18,992,356

別表 1

平成27年度三重県一般会計補正予算(第8号)主要項目

※補正予算総額

▲ 531,086 千円

(単位:千円)

款 項 目	細事業名	補正前の額	今回補正額	補正後の額	説明 (主要要因)
【歳出】					
2 総務費					
5 生活文化費					
(4) 人権施策推進費	隣保館整備費補助金	97,943	▲ 5,262	92,681	市町に対する補助所要額の執行見込みの減
(7) 消費生活事業費	相談対応強化費	22,832	▲ 4,606	18,226	消費生活相談員報酬の執行見込みの減等
(8) 総合文化センター費	総合文化センター舞台関連主設備計画修繕等事業費	314,216	▲ 4,816	309,400	修繕工事費の執行見込みの減等
(9) 博物館費	総合博物館管理運営費	173,137	▲ 19,453	153,684	施設管理経費(需用費等)の執行見込みの減
(10) 美術館費	美術館管理運営費	219,540	▲ 5,854	213,686	施設管理経費(需用費等)の執行見込みの減
	美術館展示等事業費	56,274	▲ 7,599	48,675	文化庁補助金が「アートでつなぐ・三重の文化創造事業実行委員会」に直接交付されたことに伴う負担金の減等
(11) 斎宮歴史博物館費	斎宮歴史博物館管理運営費	178,233	▲ 10,222	168,011	修繕工事費の入札差金等による減
4 衛生費					
6 環境保全費					
(1) 環境総務費	環境保全基金積立金	267,242	39,201	306,443	産業廃棄物税の平成27年度収入見込み額の増等による積立金の増
(2) 廃棄物対策費	産業廃棄物適正処理推進事業費	38,675	▲ 6,440	32,235	委託料の入札差金等による減
	環境修復事業費	3,426,279	▲ 199,879	3,226,400	行政代執行の支障除去対策に要する経費(委託料および工事請負費等)の執行見込みの減
	最終処分場周辺環境整備事業費	67,500	▲ 22,500	45,000	市町が実施する補助事業の執行見込みの減
(3) 環境指導費	伊勢湾行動計画推進事業費	121,625	▲ 5,379	116,246	市町が実施する補助事業の執行見込みの減
	大気テレメータ維持管理費	103,192	▲ 18,218	84,974	測定機器の購入に係る入札差金等による減
	浄化槽設置促進事業補助金	254,281	▲ 60,347	193,934	市町に対する補助所要額の執行見込みの減
10 教育費					
8 私学振興費					
(1) 私学振興費	私立高等学校等就学支援金交付事業費	1,965,290	▲ 131,499	1,833,791	就学支援金所要額の精査等による減
	私立高等学校等教育費負担軽減事業費	123,464	▲ 18,583	104,881	授業料減免補助金支給対象者の支給額精査等による減
【歳入】	(節区分)				
8 使用料及び手数料					
1 使用料					
(1) 総務使用料	総合博物館観覧料	47,166	▲ 17,172	29,994	観覧料収入の見込み額の精査による減
9 国庫支出金					
2 国庫補助金					
(1) 総務費補助金	文化芸術振興補助金	9,914	▲ 9,914	0	美術館展示等事業費等に充当
(3) 衛生費補助金	地域環境保全対策費補助金	114,126	▲ 5,379	108,747	伊勢湾行動計画推進事業費に充当
(9) 教育費補助金	高等学校等就学支援金交付金	1,947,726	▲ 131,073	1,816,653	私立高等学校等就学支援金交付事業費に充当
12 繰入金					
2 基金繰入金					
(1) 基金繰入金	文化振興基金繰入金	84,619	▲ 7,718	76,901	文化活動連携事業費等に充当
	環境保全基金繰入金	236,066	▲ 37,481	198,585	最終処分場周辺環境整備事業費、産業廃棄物適正処理推進事業費等に充当
15 県債					
1 県債					
(3) 衛生債	産業廃棄物不法投棄対策事業費充当	3,039,000	▲ 181,000	2,858,000	環境修復事業費に充当

※「補正前の額」には、2月補正予算計上額を含む。

別表 2

平成 27 年度一般会計補正予算（第 8 号） 繰越明許費 （環境生活部関係）

【追加】

（単位：千円）

款	項	事業名	金額
総務費	生活文化費	人権が尊重されるまちづくりの推進費	13,482
衛生費	環境保全費	生活排水対策費	4,968
		環境修復事業費	993,700

1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告（環境生活部関係）

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
4	私立高等学校等 振興補助金	学校法人 暁学園 四日市市萱生町 238 他15法人1団体	4,706,625 (H28.6)	私立高等学校等における 経常的経費に助成する。	(目的・理由) 私立学校の建学の精神 に基づいた特色ある教 育の向上への支援及び 保護者の経済的負担の 軽減を図る。 (根拠) 私立学校振興助成法 環境生活部関係補助金 等交付要綱	外部(不)経済 公教育の一翼を担い、学 校教育で大きな役割を果 たしている私立学校への 支援は重要である。	私学課	教育 費	私学 振興 費	私学 振興 費	私立学校振 興費
5	私立特別支援学 校振興補助金	学校法人 特別支 援学校聖母の家 学園 四日市市波木町 330-5	142,750 (H28.7)	私立特別支援学校におけ る経常的経費に助成す る。	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
6	私立専修学校振興補助金	学校法人 大橋学園 四日市市浜田町 13-29 他15法人	48,284 (H28.6)	私立専修学校における経常的経費に助成する。	(目的・理由) 私立学校の建学の精神に基づいた特色ある教育の向上への支援及び保護者の経済的負担の軽減を図る。 (根拠) 私立学校振興助成法 環境生活部関係補助金等交付要綱	外部(不)経済 公教育の一翼を担い、学校教育で大きな役割を果たしている私立学校への支援は重要である。	私学課	教育費	私学振興費	私学振興費	私立学校振興費
7	斎宮跡普及・啓発活動等支援補助金	明和町 多気郡明和町馬之上945	18,938 (H28.4)	斎宮跡体験学習施設の効果的・効率的な普及・啓発事業等を展開するための経費を補助する。	(目的・理由) 斎宮歴史博物館と一体となり斎宮跡の活用事業、情報発信において重要な役割を担っている斎宮跡体験学習施設で実施する斎宮跡の効果的・効率的な普及・啓発事業等の展開を図る。 (根拠) 環境生活部関係補助金等交付要綱	公共財 斎宮跡と斎宮歴史博物館、斎宮跡体験学習施設が有機的に結びつき、生涯学習の拠点として活用されることは、県民文化の向上につながるものであり、その一翼を担う公共施設(斎宮跡体験学習施設)への経費補助は公益性の高いものである。	文化振興課	総務費	生活文化費	斎宮歴史博物館費	斎宮歴史博物館費

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
8	石綿健康被害救済基金への拠出	独立行政法人環境再生保全機構 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番地	13,120 (H28.7)	「石綿による健康被害の救済に関する法律」第32条第2項の規定により、独立行政法人環境再生保全機構に設置された石綿健康被害救済基金に対して、国が都道府県に求めた額を拠出する。	(目的・理由) 国、県及び事業者が拠出する石綿健康被害救済基金から石綿健康被害者に対して、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づく医療費等の給付を行うことで、石綿による健康被害者の救済を図る。 (根拠) 石綿による健康被害の救済に関する法律	外部(不)経済 本来、原因者が石綿健康被害者にその損害を賠償すべき責任を負うが、①長い潜伏期間であること、②石綿が広範な分野で利用されてきたため、飛散と個別の健康被害に係る因果関係が立証困難であることから、民事責任とは切り離して救済する。	大気・水環境課	衛生費	環境保全費	環境指導費	アスベスト飛散対策事業費
9	生活基盤施設耐震化等補助金	未定	972,514 (H29.3)	市町等が行う水道施設の耐震化や老朽化対策及び水道事業の広域化の取組を支援するため、これらの施設整備に要する経費に対し、国交付金を財源とした補助を行う。	(目的・理由) 市町等が行う水道施設の耐震化等の取組を支援することにより、県民生活の基盤を強化し、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与する。 (根拠) 生活基盤施設耐震化等交付金交付要綱 環境生活部関係補助金等交付要綱	ナショナル(シビル)ミニマム 水道は災害時においても安定した給水を確保することが求められている重要な社会インフラであることから、災害時においても機能を維持させるための取組を進める必要があり、公益性がある。	同上	同上	同上	同上	水道指導監督費

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
10	浄化槽設置促進事業補助金	未定	147,112 (H29.3)	単独浄化槽や汲み取りから合併浄化槽への転換を行う者に対し、市町がその設置に要する経費を助成する場合、市町の交付額に対し県補助(補助率1/3・上限あり)を行う。 また、市町が配管費用等の転換に要する経費を助成する場合、市町の交付額に対し県補助(1/3~1/2・上限あり)を行う。	(目的・理由) 市町が浄化槽の計画的整備をすることにより、し尿と雑排水の適正な処理を図り、生活環境の保全及び生活衛生の向上に寄与する。 (根拠) 環境生活部関係補助金等交付要綱	公共財 生活雑排水の汚濁の除去に係る分のうち、個人の努力により削減可能な分を除いた社会的便益に相当する分について公費負担する。	大気・水環境課	衛生費	環境保全費	環境指導費	浄化槽設置促進事業補助金
11	浄化槽市町整備促進事業補助金	未定	91,868 (H29.3)	高度処理型合併処理浄化槽を設置し維持管理を行う市町に対して、起債の元金から地方交付税措置相当額を除いた額の1/2を県費助成する。 単独浄化槽や汲み取りから市町型合併処理浄化槽へ転換を行う者に対し、市町が配管費用等の転換に要する経費を助成する場合、市町の交付額に対し県補助(1/3~1/2・上限あり)を行う。	(目的・理由) 市町が設置主体となって高度処理型浄化槽の計画的整備をすることにより、し尿と雑排水の適正な処理を図り、生活環境の保全及び生活衛生の向上に寄与する。 (根拠) 環境生活部関係補助金等交付要綱	公共財 各家庭からの生活雑排水を公共用水域に放流するに当たり、排水の汚濁量を減じる施設であり、社会的便益をもたらす施設であるため施設整備へ公費負担する。	同上	同上	同上	同上	同上

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
12	隣保館整備費補助金	四日市市 四日市市諏訪町 1-5	15,525 (H29.3)	市町が設置している隣保館における、増改築及び耐震、バリアフリー等の改修工事に対して補助を行う。	(目的・理由) 隣保館が、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、人権課題解決のための各種事業を行うため交付する。 (根拠) 地方改善施設整備費補助金交付要綱 環境生活部関係補助金等交付要綱	外部(不)経済地域における人権意識向上のための積極的な取組に県が支援を行うことは重要である。	人権課	総務費	生活文化費	人権施策推進費	人権が尊重されるまちづくりの推進費
13	同上	松阪市 松阪市殿町1340-1	12,960 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
14	隣保館運営費等補助金	桑名市 桑名市中央町2丁目37	13,576 (H29.3)	市町が設置している隣保館等において実施している相談事業、啓発及び広報活動、地域交流事業等に対して補助を行う。	(目的・理由) 隣保館が、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、人権課題解決のための各種事業を行うため交付する。 (根拠) 地方改善事業費(隣保館運営費等)補助金交付要綱 環境生活部関係補助金等交付要綱	同上	同上	同上	同上	同上	同上

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
15	隣保館運営費等補助金	四日市市 四日市市諏訪町 1-5	14,934 (H29.3)	市町が設置している隣保館等において実施している相談事業、啓発及び広報活動、地域交流事業等に対して補助を行う。	(目的・理由) 隣保館が、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、人権課題解決のための各種事業を行うため交付する。 (根拠) 地方改善事業費(隣保館運営費等)補助金交付要綱 環境生活部関係補助金等交付要綱	外部(不)経済地域における人権意識向上のための積極的な取組に県が支援を行うことは重要である。	人権課	総務費	生活文化費	人権施策推進費	人権が尊重されるまちづくりの推進費
16	同上	鈴鹿市 鈴鹿市神戸1丁目 18-18	19,682 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
17	同上	津市 津市西丸之内23-1	79,479 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
18	同上	松阪市 松阪市殿町1340-1	22,606 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
19	同上	伊勢市 伊勢市岩渕1丁目 7-29	19,469 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
20	同上	伊賀市 伊賀市上野丸之内116	52,701 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
21	同上	名張市 名張市鴻之台1-1	14,911 (H29.3)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

(部局名:環境生活部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
22	ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金補助金	独立行政法人環境再生保全機構 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番	10,242 (未定)	PCB廃棄物の処理には多額の費用が必要なことから、処理費用負担能力の小さい中小企業に助成するため独立行政法人環境再生保全機構に設置されたPCB廃棄物処理基金に国とともに拠出する。	(目的・理由) PCB廃棄物処理基金から中小企業への処理費用の一部を補助することで、中小企業の負担を軽減し、PCB廃棄物の早期処理を図る。 (根拠) 独立行政法人環境再生保全機構法 環境生活部関係補助金等交付要綱	外部(不)経済 PCB廃棄物の処理費用は高額であり、中小企業者にとっては過重な負担となることから、PCB廃棄物の処理の推進のためには、その負担の軽減が必要である。また、中小企業者の処理を推進することで、紛失等による環境汚染の危険性を防止することが可能となる。	廃棄物・リサイクル課	衛生費	環境保全費	廃棄物対策費	廃棄物適正処理推進事業費
23	産業廃棄物最終処分場周辺環境整備市町補助金	四日市市 四日市市諏訪町1番5号	30,000 (未定)	管理型産業廃棄物最終処分場の周辺地域において、住みよいまちづくりのために市町が行う道路整備、緑化事業等の基盤整備事業を支援する。	(目的・理由) 最終処分場に対する住民の理解と協力を得られやすくするために、県が支援することにより、管理型産業廃棄物最終処分場の周辺地域の生活環境の整備を促進する。 (根拠) 環境生活部関係補助金等交付要綱	ナショナル(シビル)ミニマム 管理型産業廃棄物最終処分場は、健全な産業活動を維持するための必要不可欠な産業基盤であるが、従来、周辺地域のイメージに、マイナスに寄与すると捉えられている。こうした中、処分場の整備が周辺地域に与える負のイメージを払拭し、当該地域が環境面でも十分配慮された地域となるよう、生活環境の整備が必要である。	同上	同上	同上	同上	同上
24	同上	伊賀市 伊賀市上野丸之内116	10,000 (未定)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

平成28年度 当初予算関連資料

平成28年度当初予算のポイント	1
平成28年度当初予算主要事業	12

平成28年3月

環境生活部

環境生活部

平成28年度当初予算のポイント

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成28年度当初予算は、部の使命である次の3つの方向性を柱として、平成28年5月に本県で開催される「伊勢志摩サミット」を通じた「安全・安心」な地域づくりへの機運の高まりをとらえ、安全・安心が実感でき、全ての人びとが尊重され、心豊かに暮らせる三重を創るための事業を着実に推進するとともに、「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」に基づく施策の着実な推進が図れるよう、選択と集中により編成しました。

<環境生活部の使命>

- ・持続可能な社会に向けた環境問題への対応など、くらしの安全・安心の実感を高めます。
- ・誰もが人として尊重され、「公」を担う主体として地域社会への参画を進めます。
- ・三重の持つ魅力や多様性を感じる、文化の薫り高い生活の中で、心の豊かさを育みます。

このような考え方のもと、平成28年度当初予算においては、県民の皆さんの安全・安心を守るための取組や、あらゆる分野における女性の活躍に資する取組、心の豊かさをもたらす文化振興関連の取組などを重点的に進めます。

- 「伊勢志摩サミット」の開催を通じた県民の皆さんの安全・安心への意識の高まりを引き継いでいくとともに、「協創」による安全で安心なまちづくりを着実に進めていくために「犯罪がら県民を守るアクションプログラム（仮称）」の策定を進めます。
- COP21において「パリ協定」が採択され、今後わが国は「地球温暖化対策計画」を策定し、温室効果ガスの排出量を2030年度に2013年度比で26%削減する目標に取り組むことから、国の削減目標達成に資するよう「三重県地球温暖化対策実行計画」の改定に着手するとともに、本県における地球温暖化対策を着実に推進します。
- 平成27年度に策定する廃棄物処理計画に基づき、県民の皆さん、事業者、行政などさまざまな主体が連携して、廃棄物の3Rの取組を進めます。特に、廃棄物の性状に応じた資源循環の取組を進めるなど、循環の質に着

目した新たな取組を進めます。また、産業廃棄物の不適正処理事案を早期に解決するため、国の支援を得て行政代執行による環境修復を進めるとともに、新たな不適正処理事案の発生を防止するため、排出事業者の処理責任の徹底に向けた取組を進めます。

- 「伊勢志摩サミット」では、「女性の活躍」が議題の一つとなることが見込まれており、県民の皆さんの女性が活躍できる社会への機運の高まりが期待されることから、この好機をとらえて、企業・団体等における女性の活躍を可能とする職場環境の整備や、男女で共に子育てしながら仕事を継続できる職場風土づくりなどを通じて、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の社会づくりを進めます。
- 県民の皆さんが文化にふれ、親しむことを通じて心豊かに暮らせるとともに、幸福実感を高め、また、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするため、県立文化施設において、さまざまな企画展を進めていきます。

2 主な重点項目

(1) 犯罪から県民を守るアクションプログラム（仮称）の策定

（「安全安心まちづくり事業」 予算額 1, 660千円の一部）

予算額 1, 000千円

安全で安心な社会にとって新たな脅威となりつつある諸問題に総合的かつ横断的に対応するため、「犯罪から県民を守るアクションプログラム（仮称）」の策定に取り組みます。

(2) 地球温暖化対策の推進

①地球温暖化対策普及事業

予算額 4, 090千円

地球温暖化対策を着実に進めるため、平成23年度に策定した「三重県地球温暖化対策実行計画」や平成26年4月に施行した「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者などあらゆる主体が、温室効果ガスの排出削減に向けて取り組む必要があることから、啓発等により各主体における排出量の削減に向けた取組を促進します。

②つながるカーボン・オフセット活用事業

予算額 1, 631千円

カーボン・オフセットの取組を促進するため、その制度や取組事例に関

する情報提供を行うとともに、クレジット（温室効果ガスの削減量や吸収量）の売り手と買い手が連携する機会の提供に取り組みます。

③（新）低炭素社会づくり推進事業 予算額 1,131千円

市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギーに取り組み、家庭や事業所での二酸化炭素の排出を抑制するなど、低炭素なまちづくりを進めます。

④環境行動促進事業 予算額 6,414千円

家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座などの内容の充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員等による普及啓発活動を進めます。

（3）廃棄物総合対策の推進

①（一部新）地域循環高度化促進事業 予算額 48,517千円

循環の質に着目した高度な地域循環が形成された地域づくりをめざし、使用済製品の再資源化の取組や枯渇性・希少性の高い資源の循環利用状況の調査を行うとともに、低炭素化など再生に係る環境負荷低減の取組の実態調査などを行います。

②環境修復事業 予算額 3,221,076千円

生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案（四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山）について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、引き続き恒久対策を進めます。また、行政代執行費用の徴収については、差押可能な財産の把握に努めるとともに、排出事業者等の責任追及を行います。

③産業廃棄物処理責任の徹底促進事業

予算額 28,747千円

産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の育成と排出事業者による活用を促進します。

（4）あらゆる分野における女性活躍の推進

①（一部新）男女共同参画連絡調整事業 予算額 6,653千円

男女共同参画審議会による外部的な評価を実施し、施策の総合的な推

進につながります。また、「第2次三重県男女共同参画基本計画」の改定および「女性の職業生活における活躍に関する推進計画」について、検討を行います。

②男女共同参画センター事業

予算額 8,196千円

「男女共同参画センター」において、情報誌等による情報発信、各種セミナー等による研修・学習、フォーラム等による参画・交流、電話相談や調査研究などを行い、男女共同参画意識の普及等を図ります。

③（新）未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業

予算額 461千円

(57,348千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

伊勢志摩サミットの開催を世界から注目を集める好機ととらえ、「女性活躍」をテーマに公開フォーラム等を開催し国内外に広く発信します。また、働く女性のキャリア継続に対するモチベーション向上や業種を超えた女性ネットワークの充実等に取り組めます。

さらに、県内中小企業等を対象に、女性活躍推進法にもとづく事業主行動計画の策定支援を行います。

④（一部新）みえの輝く女子プロジェクト事業

予算額 0千円

(6,345千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、県内企業や団体等を会員とする「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に引き続き取り組むとともに、男性の意識改革等につながるイクボス講演会を県内各地で開催します。また、市町が実施する女性活躍の推進のための取組に対して補助を行います。

⑤マタハラ、パタハラのない職場づくり事業

予算額 0千円

(3,674千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの防止に向けた企業等の取組を促すため、人事労務担当者や管理職向け事例マニュアルを作成します。

(5) 多彩で魅力的な展示・公演等の開催!

予算額 263,609千円

文化を通じて県民の皆さんの幸福実感を高め、また、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするとともに、みえの文化の素晴らしさを県内外に発信します。総合博物館(MieMu)、県立美術館、斎宮歴史博物館では、伊勢志摩サミットで注目される好機を生かし、伊勢志摩の魅力を紹介する展覧会等を開催するとともに、文化会館においては、音楽や演劇、伝統芸能など、多彩で魅力的な文化芸術公演等を開催します。

【関連事業】

・総合博物館展示等事業	予算額	121,147千円
・美術館展示等事業	予算額	73,532千円
・文化会館事業	予算額	47,491千円
・生涯学習センター事業	予算額	10,769千円
・斎宮歴史博物館展示・普及事業	予算額	10,670千円

3 事業の見直し

厳しい財政状況のもと、限られた経営資源の中で、事務事業の「選択と集中」を進め、6本の事業について廃止を行うなど、事業費の縮減を図りました。

	事業本数	事業費
廃止	6本	△349,248千円
リフォーム	6本	11,374千円
休止	0本	0千円
合計	12本	△337,874千円

犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)の策定

【予算額1,000千円】

環境生活部 交通安全・消費生活課
(くらし安全班) 224-2664

アクションプログラムにより安全で安心なまちづくりをめざします

「伊勢志摩サミット」の開催による県民の皆さんの安全意識の高まりを引き継ぐとともに、「協創」による安全で安心なまちづくりを着実に進めていくため、「犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)」の策定を進めます。

三重県の現状

- 平成26年中の刑法犯認知件数 17,550件(平成以後最少)
- 平成26年中の人口10万人あたりの犯罪発生率 全国ワースト11位
- 増加が懸念される犯罪等
 - ・ストーカーやドメスティックバイオレンス(DV)
 - ・振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺
 - ・子どもや女性に対する性犯罪や声掛け・つきまとい等



三重県の課題

- 安全で安心な社会にとって新たな脅威となりつつある諸問題
 - ・危険ドラッグ等違法薬物の蔓延
 - ・サイバー空間での犯罪
 - ・国際的なテロ行為の発生
- 本県は平成28年の「伊勢志摩サミット」、平成30年に「全国高等学校総合体育大会」、平成33年に「国民体育大会」を誘致しており、これに伴い、県外との交流人口が一層増加することが予想される。

総合的な取り組みに向けて

犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)イメージ

重点的な取組(例)

- 女性、子ども、高齢者を犯罪から守るための取組
- 犯罪の起こらない環境づくりへの取組
- 犯罪被害者等支援対策の取組
- 飲酒運転の根絶に向けた取組
- 危険ドラッグ等違法薬物の蔓延防止の取組
- サイバー空間での犯罪防止の取組
- テロ行為の発生防止の取組 など

【策定の方向性】

犯罪の起こらない

「地域づくり」「環境づくり」「意識づくり」

【めざすもの】

県民の皆さんが主体となり、本県が直面する課題の解決に向けて新たな展開を図っていくことにより、安全で安心して暮らせる三重県の実現を図ります。

【各部局・各関係機関の連携】

従来の、個別の計画による対応から各部局・各関係機関の連携による横断的・総合的な対応への転換による、効率的な施策の推進

【県民の皆さんによる参画】

県民の皆さんに対する意識調査(アンケート)を実施します。
・県民の皆さんが日ごろ感じている不安等
・県民の皆さん自らによる地域を守る自主防犯活動等の実態

有識者会議「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議」による審議



県民の皆さんが安心して暮らせる三重県

地球温暖化対策の推進

【予算額：13,266千円】

環境生活部 地球温暖化対策課
224-2368

COP21に対応した地球温暖化対策

COP21において「パリ協定」が採択され、今後わが国は「地球温暖化対策計画」を策定し、温室効果ガスの排出量を2030年度に2013年度比で26%削減する目標に取り組むことから、国の削減目標達成に資するよう「三重県地球温暖化対策実行計画」の改定に着手するとともに、本県における地球温暖化対策を着実に推進します。

地球温暖化対策普及事業 【4,090千円】

地球温暖化対策を着実に進めるため、平成23年度に策定した「三重県地球温暖化対策実行計画」や平成26年4月に施行した「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者などあらゆる主体が、温室効果ガスの排出削減に向けて取り組む必要があることから、啓発等により各主体における排出量の削減に向けた取組を促進します。

エコ通勤の推進

県バス協会と連携して進めている「みえエコ通勤デー」の取組を、この取組に賛同する企業とともに県内全域で推進する。



地球温暖化対策 実行計画の改定

国の新たな緩和策と適応策の動向をふまえ、三重県地球温暖化対策実行計画の改定について検討を進める。
専門家を交えた意見交換を行い、進むべき温暖化対策の方向性を検討する。

つながるカーボン・オフセット活用事業 【1,631千円】

カーボン・オフセットの取組を促進するため、その制度や取組事例に関する情報提供を行うとともに、クレジットの売り手と買い手が連携する機会の提供に取り組めます。

カーボン・オフセットの推進

カーボン・オフセットに関心を寄せる方を対象に取組事例などの情報を提供する場を設けるとともに、商品の開発支援を行う。
県内で創出されたクレジットが県外でより活発に利用されるよう、マッチングイベントを開催する。
※カーボン・オフセット
二酸化炭素の削減や吸収の活動を行う事業者からクレジットを買い取ることで、削減しきれない排出量を埋め合わせること。

(新)低炭素社会づくり推進事業 【1,131千円】

市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギーに取り組み、家庭や事業所での二酸化炭素の排出を抑制するなど、低炭素なまちづくりを進めます。

地域と連携した 低炭素な社会づくりの推進

電気自動車等の活用、家庭や事業所での省エネルギーの促進などの二酸化炭素排出削減に向けてモデル的に取り組む地域を創出し、その取組内容を情報発信する。



環境行動促進事業 【6,414千円】

家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座などの充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員による普及啓発活動を進めます。

地球温暖化防止活動推進センター による家庭の省エネ促進

地球温暖化防止活動推進センターを拠点とする地球温暖化防止活動推進員等により、日常生活における具体的な省エネルギー手法やエネルギーの使い方などを普及啓発することで、県民一人ひとりの脱温暖化行動を促進する。

みんなで進める低炭素なまちづくり

廃棄物総合対策の推進

(その1)

(予算額 3,298,340千円)

環境生活部廃棄物対策局

廃棄物・リサイクル課 224-3310

地域循環の高度化

(一部新規) 地域循環高度化促進事業 (48,517千円)

【具体的な取組】

枯渇性資源の適正な循環利用

レアメタル等の枯渇性資源を含む使用済小型家電等の回収を促進するとともに、不適正な不用品回収業者の対策を強化します。

- 小型家電リサイクル法、自動車リサイクル法等に基づく枯渇性資源の回収促進
- 市町等と連携し不適正な不用品回収業者の対策強化

小型家電の回収



不適正な不用品回収業者の対策強化



地域循環圏の形成

地域の特性や廃棄物の性状に応じた地域循環圏の形成状況の把握と循環資源の再資源化を促進します。

- 県内の資源循環の状況調査とモデル的取組の水平展開
- 地域循環圏形成に向けて製造、流通、販売等の業者のニーズの把握や課題の整理

循環に係る環境負荷低減

資源が適切な規模で循環する地域づくりをめざし、産業廃棄物の循環圏域について調査を行い、適正化を促進します。

- 環境負荷低減に向け、広域移動を伴う産業廃棄物の循環圏域の実態把握
- 適正な循環圏域を極端に超える産業廃棄物について、適正処理の観点からの検証

再資源化

都市

循環資源の利用

工業地域

使用済製品の回収
容器、紙類の回収

部品、素材の循環利用

廃棄物系バイオマスの利活用
生ごみの堆肥化、飼料化

回収

農山漁村

高度な地域循環圏の形成



産業廃棄物不適正処理事案の是正と未然防止対策

行政代執行による恒久対策

環境修復事業 (3,221,076千円)

生活環境保全上の支障等のある4事案について、産廃特措法による国の支援を得て、引き続き恒久対策を進めていきます。



桑名市五反田事案

【具体的な取組】

【四日市市大矢知・平津事案】 (事業期間 H24~H34)

廃棄物の飛散・流出防止等のため、覆土及び雨水排水対策を実施
【H28年度内容】
調整池設置工事等雨水排水対策を実施するとともに、覆土対策も実施

【桑名市源十郎新田事案】 (事業期間 H25~H34)

PCBやVOCを含む廃油の拡散防止を図りつつ、一部掘削を伴う廃油の回収・処理を実施
【H28年度内容】
引き続き、一部掘削など廃油回収処理を行うとともに、後期対策工事の検討整理

【桑名市五反田事案】 (事業期間 H13~H34)

地下水の浄化措置を継続しつつ、1,4-ジオキサンの高濃度箇所掘削・除去を実施
【H28年度内容】
掘削・除去にかかる工事を実施するとともに廃棄物等の処理を実施

【四日市市内山事案】 (事業期間 H18~H31)

霧状酸化剤注入対策を実施した後、雨水浸透防止等のため整形覆土工を実施
【H28年度内容】
引き続き、整形覆土工事を実施するとともに廃棄物等の処理を実施

排出事業者の処理責任の徹底

産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 (28,747千円)

産業廃棄物の不適正処理を未然に防止するために、産業廃棄物の発生から最終処分が終了するまでの一連の過程において、排出事業者がより確実に自らの処理責任を果たすため、電子マニフェストや優良認定処理業者の活用を進めます。

【具体的な取組】

①電子マニフェストの活用促進

- 排出事業者に対して基本料金の支援を行うことで、電子マニフェストの導入を促進
- 環境技術指導員が紙マニフェスト発行件数の多い事業者へ訪問し普及啓発

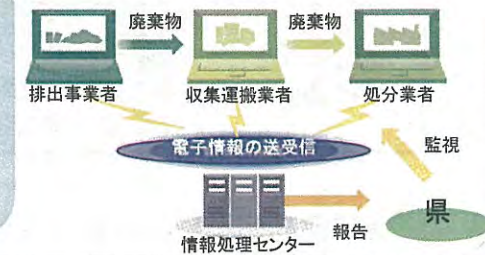
②電子マニフェスト研修会の開催

- 電子マニフェストの操作研修や個別相談会の実施
- 電子マニフェストを活用するための説明会の実施

③優良認定処理業者の育成及び活用の促進

- 関係団体と連携し、産業廃棄物処理業者の優良認定の取得を支援
- 排出事業者への訪問による優良認定処理業者の活用促進

電子マニフェストシステム



不法投棄のない安全・安心な社会



あらゆる分野における女性活躍の推進

【予算額：82,216千円】

環境生活部 男女共同参画・NPO課

224-2225

あらゆる分野において女性の活躍が進むことは、女性だけでなく男性もともに仕事と生活を両立できる暮らしやすい社会の実現につながることから、女性活躍の機運を広く醸成するとともに男性の意識改革や女性が活躍できる環境づくりなどに取り組み、男女共同参画社会の実現をめざします。

男女共同参画連絡調整事業 6,653千円

一部新規

「第2次三重県男女共同参画基本計画」の改定および「女性の職業生活における活躍に関する推進計画」について、検討を行います。

未来へつなぐ グッドワーク・グッドライフ創造事業

57,348千円

※H27年度2月補正(その1)含みベース

新規

- 伊勢志摩サミットの開催を世界から注目を集める好機ととらえ、ポストサミットの取組として、「女性活躍」をテーマに公開フォーラム等を開催し、国内外に広く発信します。
- 働く女性のキャリア継続に対するモチベーション向上や業種を超えた女性ネットワークの充実等に取り組みます。
- 県内中小企業等を対象に、女性活躍推進法にもとづく事業主行動計画の策定支援を行います。



みえの輝く女子プロジェクト事業

6,345千円

※H27年度2月補正(その1)含みベース

一部新規

- 女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、県内企業や団体等を会員とする「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に取り組みます。
- 男性の意識改革等につながるイクボス講演会を県内各地で開催します。
- 市町が実施する女性活躍の推進のための取組に対して補助を行います。

マタハラ、パタハラのない職場づくり事業

3,674千円

※H27年度2月補正(その1)含みベース



マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの防止に向けた企業等の取組を促すため、人事労務担当者等向けの事例マニュアルを作成します。

男女共同参画センター事業 8,196千円

「男女共同参画センター フレンテみえ」において、男女共同参画意識の普及等を図ります。



めざそう!

男女共同参画社会の実現!



多彩で魅力的な展示・公演等の開催！

【予算額 263,609千円】

環境生活部文化振興課
224-2233

☆文化を通じて幸福実感を高め、また、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするとともに、みえの文化の素晴らしさを県内外に発信します。
・伊勢志摩サミットで注目される好機を生かし、総合博物館、県立美術館、斎宮歴史博物館での伊勢志摩の魅力を紹介する展覧会等を開催します。
・文化会館においては、音楽や演劇、伝統芸能など、多彩で魅力的な文化芸術公演等、生涯学習センターでは、魅力的な講演会等を開催します。
(※図中の展覧会等の名称は全て仮称です)

伊勢志摩～常世の浪の重浪よする国へ、いざNOW!～
歌川国貞《勢州鯨取ノ図》



NINJA 忍者ってナンジャ!?
忍者展ロゴ



植木等と昭和の時代
植木等さん



招き猫亭コレクション 猫まみれ
高橋弘明《ジャパニーズ・ポップテイル》



○総合博物館展示等事業

【121,147千円】

伊勢志摩地域の魅力を紹介する「伊勢志摩～常世の浪の重浪よする国へ、いざNOW!～」、三重の3億年に渡る地史を紐解く「大変動の地～三億年の旅・変動に生きた巨大生物たち～」、現代の科学の視点から忍者に迫る「The NINJA～忍者ってナンジャ!?!～」、三重県出身で昭和を代表するスター植木等さんを紹介する「植木等と昭和の時代」といった多彩な展覧会を開催します。

○美術館展示等事業

【73,532千円】

猫とアートを愛する全ての方にご覧いただきたい「招き猫亭コレクション 猫まみれ展」、遷宮を紹介する写真展「伊勢志摩サミット開催記念 増浦行仁展」、アメリカで活躍した画家「丸沼芸術の森所蔵 ベン・シャーン展」、東員町出身でニューヨークに留学した画家「石垣定哉展」、立体表現を、土偶からフィギュアまで幅広く紹介する「再発見!ニッポンの立体」などを開催します。

○文化会館事業

【47,491千円】

天使の歌声として世界的に有名なウィーン少年合唱団、ローマイタリア歌劇団によるオペラ「ラ・ボエーム」のほか、タングルウツの奇跡で有名な五嶋みどりさんをソリストに迎える演奏会、高い人気を誇る松竹大歌舞伎などの多彩で魅力的な文化芸術公演を開催します。

○生涯学習センター事業

【10,769千円】

アニメーション映画監督の高畑勲さんの講演会を開催するなど、生涯学習に資する各種の事業を展開します。

○斎宮歴史博物館展示・普及事業

【10,670千円】

平安時代に活躍した女性の姿を紹介する「斎宮の耀き～平安の雅と女性の躍動」、王朝人の夏の暮らしなどを紹介する「王朝人の暑～い夏」、島根県立古代出雲歴史博物館との連携による「古代の出雲～その限りない魅力～」といった展示を開催します。



ウィーン少年合唱団



五嶋みどりさん



市川染五郎さん
(松竹大歌舞伎)



高畑勲さん
(三重のまなび2016)



斎宮の耀き～平安の雅と女性の躍動
土佐光起《三十六歌仙図色紙現帖交屏風》部分



古代の出雲～その限りない魅力～
月岡芳年《秦伎鳴導出雲の鏡川上に八頭蛇を退治したまふ図》

平成28年度当初予算主要事業

環境生活部

電話番号	部長	224-2213
	廃棄物対策局長	224-3360
	副部長	224-2620
	環境担当次長	224-2305
	人権・社会参画・生活安全担当次長	224-2468
	廃棄物対策局次長	224-2375

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：防災・減災》</p> <p>〈施策名：(111) 災害から地域を守る人づくり〉</p> <p>1 災害ボランティア支援等事業 6,666千円 【(11103) 災害ボランティアの活動環境の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 県内外の大規模災害時に設置する「みえ災害ボランティア支援センター」の初動経費を負担するとともに、県内での大規模災害時に支援活動を行うNPOに対して活動経費を支援します。</p> <p>2 災害時に備えたネットワーク強化事業 406千円 【(11103) 災害ボランティアの活動環境の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 大規模災害時に災害ボランティアを受け入れ、被災者支援の活動を円滑に行うため、市町におけるマニュアル策定・活用への支援に取り組むとともに、関係者（市町・市町社会福祉協議会・NPO等）の「顔の見える関係づくり」に向けた交流の場を提供するためのフォーラムを開催します。</p> <p>〈施策名：(112) 防災・減災対策を進める体制づくり〉</p> <p>(一部新) 1 私立学校校舎等耐震化整備費補助金 23,687千円 【(11206) 教育施設の防災対策】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校における校舎等の耐震化事業に対して助成を行うことにより、安心して学べる環境の整備を促進します。また、新たに、屋内運動場等の天井等落下防止対策事業に対しても助成を行います。</p>	<p>男女共同参画・NPO課 (222-5981)</p> <p>男女共同参画・NPO課 (222-5981)</p> <p>私学課 (224-2161)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：暮らしの安全を守る》</p> <p>〈施策名：(141) 犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>(一部新) 1 安全安心まちづくり事業 1,660千円 【(14101) みんなで進める犯罪抑止活動と犯罪被害者等支援の充実・強化】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 安全で安心な社会にとって新たな脅威となりつつある諸問題に総合的かつ横断的に対応するため、「犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)」の策定に取り組みます。</p> <p>〈施策名：(142) 交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり〉</p> <p>1 交通安全運動推進事業 8,778千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 新しく策定する第10次三重県交通安全計画をふまえ、関係機関・団体と連携して年間を通じて交通安全運動を展開するとともに、全ての座席のシートベルト着用の徹底や交通事故発生割合の高い地域における重点的な啓発を行うなど、効果的に交通事故防止対策を実施します。</p> <p>2 交通安全研修センター管理運営事業 40,025千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 三重県交通安全研修センターにおいて、交通安全教育機器を活用して、幼児から高齢者まで幅広い県民を対象にした参加・体験・実践型の交通安全教育を効果的に実施するとともに、交通安全教育指導者の養成・資質向上に取り組みます。</p> <p>3 交通弱者の交通事故防止事業 2,317千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 高齢者の交通事故を防止するため、交通事故の発生割合が高い地域で、関係機関・団体が連携した交通事故防止モデル事業を実施するとともに、老人クラブ等で交通安全活動を行う交通安全シルバーリーダーの連絡会議を開催し、その活動を支援します。(交通事故防止モデル事業2箇所指定、交通安全シルバーリーダー100名育成)</p>	<p>交通安全・消費生活課 (224-2664)</p> <p>交通安全・消費生活課 (224-2410)</p> <p>交通安全・消費生活課 (224-2410)</p> <p>交通安全・消費生活課 (224-2410)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 飲酒運転^{ゼロ}をめざす推進運動事業 7,124千円 【(14202) 飲酒運転0（ゼロ）をめざす教育・啓発および再発防止対策の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費)</p> <p>「三重県飲酒運転^{ゼロ}をめざす基本計画」をふまえ、教育および知識の普及・啓発や飲酒運転違反者に対するアルコール依存症に関する受診義務通知および飲酒運転とアルコール問題に関する相談などにより、飲酒運転の根絶を図ります。</p>	<p>交通安全・消費生活課 (224-2410)</p>
<p>〈施策名：(143) 消費生活の安全の確保〉</p>	
<p>1 消費者行政推進事業 38,245千円 (67,771千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費)</p> <p>「みえ・くらしのネットワーク」に参画する消費者団体、事業者団体のほか、関係機関、消費者啓発地域リーダー等の多様な主体と連携した啓発活動や、講演会、シンポジウムの開催等により、消費者啓発・消費者教育を推進します。また、市町の消費生活相談員等を対象に勉強会を開催し、相談員の資質向上を図るほか、消費者行政推進補助金等により市町の消費行政の推進、相談体制の充実を支援します。</p> <p>(消費者月間記念講演会(5月)1回、消費者市民社会シンポジウム1回)</p>	<p>交通安全・消費生活課 (224-2400)</p>
<p>2 相談対応強化事業 24,053千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費)</p> <p>県消費生活センターに消費生活相談員を配置するとともにその資質の向上を図り、消費者からの消費生活相談に対応し、解決方法などの助言やあっせん、情報提供を行います。また、多重債務に関する相談には、多重債務者相談連携システムを活用して適切に対応します。</p>	<p>交通安全・消費生活課 (224-2400)</p>
<p>3 事業者指導事業 5,770千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7消費生活事業費)</p> <p>適正な商取引、商品表示等が行われるよう、関係部局、関係機関、他県とも連携し、「特定商取引に関する法律」や「不当景品類及び不当表示防止法」に基づいて、事業者指導を行います。</p>	<p>交通安全・消費生活課 (224-2400)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
《政策名：環境を守る》	
〈施策名：(151) 地球温暖化対策の推進〉	
<p>1 地球温暖化対策普及事業 4,090千円 【(15101) 温室効果ガス排出削減の取組推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 地球温暖化対策を着実に進めるため、平成23年度に策定した「三重県地球温暖化対策実行計画」や平成26年4月に施行した「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者などあらゆる主体が、温室効果ガスの排出削減に向けて取り組む必要があることから、啓発等により各主体における排出量の削減に向けた取組を促進します。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>2 つながるカーボン・オフセット活用事業 1,631千円 【(15101) 温室効果ガス排出削減の取組推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) カーボン・オフセットの取組を促進するため、その制度や取組事例に関する情報提供を行うとともに、クレジット（温室効果ガスの削減量や吸収量）の売り手と買い手が連携する機会の提供に取り組めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>(新) 3 低炭素社会づくり推進事業 1,131千円 【(15102) 電気自動車等を活用した温暖化対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギーに取り組み、家庭や事業所での二酸化炭素の排出を抑制するなど、低炭素なまちづくりを進めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>4 環境経営促進事業 7,609千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 事業者の自主的な温室効果ガス排出削減の取組を進めるため、M-EMSの普及拡大を図るなど環境経営の取組を促進します。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>5 環境行動促進事業 6,414千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座などの内容の充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員等による普及啓発活動を進めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 環境学習情報センター運営事業 39,952千円 【(15104) 環境教育の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 環境教育を推進するため、環境学習情報センターを拠点に、他団体との連携を図りながら、環境講座やイベント等を開催し、普及啓発を進めます。</p>	<p>地球温暖化対策課 (224-2366)</p>
<p>7 サンパウロ州環境保全支援事業 2,716千円 【(15104) 環境教育の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) サンパウロ州の行政職員等を対象に、公益財団法人国際環境技術移転センター(ICE TT)を活用して、公害防止技術等に関する研修を実施します。</p>	<p>地球温暖化対策課 (224-2366)</p>
<p>〈施策名：(152) 廃棄物総合対策の推進〉</p>	
<p>1 「ごみゼロ社会」実現推進事業 25,021千円 【(15201) ごみゼロ社会の実現】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2廃棄物対策費) ごみの発生・排出が極力抑制され、排出された不用物は、資源やエネルギー源として地域で最大限有効活用されるための取組を促進するとともに、適正処理に向け水銀含有製品の回収など市町の取組を促進します。また、ごみ減量化施策や人口減少に対応した市町の効率的なごみ処理システムの構築に向け、調査・検討を行います。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>(一部新) 2 地域循環高度化促進事業 48,517千円 【(15202) 産業廃棄物の3Rの推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2廃棄物対策費) 循環の質に着目した高度な地域循環が形成された地域づくりをめざし、使用済製品の再資源化の取組や枯渇性・希少性の高い資源の循環利用状況の調査を行うとともに、低炭素化など循環に係る環境負荷低減の取組の実態調査などを行います。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-2385)</p>
<p>3 産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 28,747千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2廃棄物対策費) 産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の育成と排出事業者による活用を促進します。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>4 産業廃棄物適正処理推進事業 81,042千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2廃棄物対策費) 産業廃棄物に係る許可申請等の審査、廃棄物処理施設の維持管理に係る検査の強化により産業廃棄物の適正処理の推進を図るとともに、廃棄物の再生利用に係る安全性評価基準等の検討を進めます。また、管理型産業廃棄物最終処分場の周辺地域の生活環境整備を支援し、環境改善を進めます。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>5 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 34,945千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 不法投棄の未然防止や早期発見を進めるため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した事業の実施や不法投棄監視カメラの活用等を行うことにより、不法投棄を許さない社会づくりをすすめます。</p>	<p>廃棄物監視・指導課 (224-2388)</p>
<p>6 環境修復事業 3,221,076千円 【(15204) 不適正処理の是正措置の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案(四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山)について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、引き続き恒久対策を進めます。また、行政代執行費用の徴収については、差押可能な財産の把握に努めるとともに、排出事業者等の責任追及を行います。</p>	<p>廃棄物適正処理プロジェクトチーム (224-2483)</p>
<p>〈施策名：(154) 大気・水環境の保全〉</p>	
<p>1 大気テレメータ維持管理事業 182,497千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 環境総合監視システムを構成する自動測定機器の保守および更新等を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガスを多量に発生する発生源の常時監視を行って、大気環境の保全を図ります。光化学スモッグやPM2.5の濃度上昇により健康への影響が懸念される場合、速やかに県民の皆さんに情報提供します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>2 工場・事業場排水規制事業 1,770千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 水質汚濁防止法に規定する特定事業場等を対象に立入検査を実施し、排水基準の遵守状況等に係る監視指導を行うことにより、公共用水域の水質改善を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>
<p>3 河川等公共用水域水質監視事業 33,286千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>(一部新) 4 自動車NOx等対策推進事業 8,199千円 【(15402) 自動車環境対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) NOx・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに道路沿道でのNOx簡易調査等を実施し、総量削減の進行管理を行います。また、新たにオフロード車の排出ガス検査体制を整えます。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>5 生活排水総合対策指導事業 2,601千円 【(15403) 生活排水対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 浄化槽の適正な維持管理の指導等により公共用水域の水質保全を図ります。また、生活排水対策の総合的な推進のため、新たに見直した「生活排水処理アクションプログラム」に基づき、関係部局と連携して、生活排水処理施設の整備の促進を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>6 浄化槽設置促進事業 245,462千円 【(15403) 生活排水対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 浄化槽設置者に市町が補助を行う事業および市町が浄化槽を設置する事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>7 伊勢湾行動計画推進事業 576千円 (106,650千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) 【(15404) 伊勢湾の再生に向けた取組の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 伊勢湾の再生に向けて、市町等が取り組む海岸漂着物対策事業に対し助成するとともに、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした海岸漂着物の発生抑制等の取組を、三県一市の枠組みも活用して実施します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：人権の尊重と多様性を認め合う社会》</p> <p>〈施策名：(211)人権が尊重される社会づくり〉</p> <p>1 人権施策総合推進事業 2,897千円 【(21101)人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 人権が尊重される社会を実現していくため、平成27年度に策定する「第三次人権が尊重される三重をつくる行動プラン(仮称)」に基づき、人権施策の進捗管理を行い、人権尊重の視点に立った行政を推進します。また、さまざまな主体と連携し、人権課題の解決に向けた取組を進めるため、情報共有や意見交換等の場づくりに取り組みます。</p> <p>2 人権文化のまちづくり創造事業 1,047千円 【(21101)人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等に講師を派遣し、地域の取組状況やニーズに応じた支援を行います。</p> <p>3 隣保館運営費等補助金 261,743千円 【(21101)人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流などの隣保事業が推進されるよう支援します。</p> <p>4 人権啓発事業 24,390千円 【(21102)人権啓発の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発、商業施設や地域のイベント等に出向いて啓発を行うなど、多様な啓発活動を展開します。また、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。</p> <p>5 地域人権相談支援事業 361千円 【(21104)人権擁護の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) 人権に関する相談に適切に対応できるよう、人権に関わる相談員等を対象としたスキルアップ講座を開催し、相談員等の資質向上を支援するとともに、相談員等が情報共有や意見交換を行うための交流会を開催するなどして、連携の強化を図っていきます。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p> <p>人権課 (224-2278)</p> <p>人権課 (224-2278)</p> <p>人権課 (224-2278)</p> <p>人権課 (224-2278)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 インターネット人権モニター事業 2,083千円 【(21104) 人権擁護の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4人権施策推進費) インターネット上の差別的な表現の書き込み等に対してモニタリングを実施し、削除要請等の対応を行うとともに、インターネットの適切な利用や、社会全体で有害情報から子どもたちを守るための講座を開催するなど啓発に取り組みます。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>〈施策名：(212) あらゆる分野における女性活躍の推進〉</p>	
<p>(一部新) 1 男女共同参画連絡調整事業 6,653千円 【(21201) 政策・方針決定過程への女性の参画】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 男女共同参画審議会による外部的な評価を実施し、施策の総合的な推進につなげます。また、「第2次三重県男女共同参画基本計画」の改定および「女性の職業生活における活躍に関する推進計画」について、検討を行います。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>2 男女共同参画センター事業 8,196千円 【(21202) 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 「男女共同参画センター」において、情報誌等による情報発信、各種セミナー等による研修・学習、フォーラム等による参画・交流、電話相談や調査研究などを行い、男女共同参画意識の普及等を図ります。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>(新) 3 未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業 461千円 (57,348千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 伊勢志摩サミットの開催を世界から注目を集める好機ととらえ、ポストサミットの取組として、「女性活躍」をテーマに公開フォーラム等を開催し国内外に広く発信します。また、働く女性のキャリア継続に対するモチベーション向上や業種を超えた女性ネットワークの充実等に取り組みます。 さらに、県内中小企業等を対象に、女性活躍推進法にもとづく事業主行動計画の策定支援を行います。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>(一部新) 4 みえの輝く女子プロジェクト事業 0千円 (6,345千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、県内企業や団体等を会員とする「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に引き続き取り組むとともに、男性の意識改革等につながるイクボス講演会を県内各地で開催します。また、市町が実施する女性活躍の推進のための取組に対して補助を行います。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>5 マタハラ、パタハラのない職場づくり事業 0千円 (3,674千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース) 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの防止に向けた企業等の取組を促すため、人事労務担当者や管理職向け事例マニュアルを作成します。</p> <p>6 性犯罪・性暴力被害者支援事業 10,168千円 【(21204) 性別に基づく暴力等への取組】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」において、女性による専門の窓口で相談を受け付けるとともに、緊急避妊などの産婦人科的処置や心理相談、法律相談等の支援を、関係機関・団体等と連携して行います。</p>	<p>男女共同参画・NPO課 (224-2225)</p> <p>交通安全・消費生活課 (224-2664)</p>
<p>〈施策名：(213) 多文化共生社会づくり〉</p>	
<p>1 多文化共生がもつ力の活用事業 40,010千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費) 「三重県多文化共生社会づくり指針(仮称)」に基づいて、県内市町や他県等さまざまな主体と連携して、多文化共生社会づくりに取り組みます。また、県内から海外の大学へ留学する留学生や県内の大学等に在籍する外国人留学生等に対して奨学金を給付するなど多文化共生社会づくりに資する人材の育成に取り組みます。(三重県多文化共生推進会議、三重県外国人住民会議(仮称) 開催予定)</p>	<p>多文化共生課 (222-5974)</p>
<p>2 情報や学習機会の提供事業 8,323千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費) 多言語ホームページ(ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、英語、日本語)で外国人住民等に必要な行政や制度に関する情報、地域の課題や取組についての情報を提供します。また、日本語指導ボランティアの育成を図るとともに、NPO、経済団体、行政等のさまざまな主体と連携して、多文化共生社会づくりに向けた啓発イベントなどに取り組みます。(日本語指導ボランティア研修 2回開催予定、多文化共生啓発事業 1回開催予定)</p>	<p>多文化共生課 (222-5974)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>3 安全で安心な生活への支援事業 20,520千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6国際化対応費) 多言語による相談窓口の設置、医療通訳の育成のための研修の実施、災害時の外国人住民等への支援体制の整備、消費者被害防止のための研修会の開催等、外国人住民等の安全・安心な暮らしに向けた支援を、市町や各種団体等と連携を図りながら進めます。(医療通訳育成研修 4言語で開催予定、災害時外国人サポーター研修・外国人のための避難所訓練 各2回開催予定、消費者被害防止研修 2回開催予定)</p>	<p>多文化共生課 (222-5974)</p>
<p>《政策名：学びの充実》</p>	
<p>〈施策名：(226) 地域に開かれ信頼される学校づくり〉</p>	
<p>1 私立高等学校等振興補助金 4,706,625千円 【(22604) 私学教育の振興】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 公教育の一翼を担う私立学校(小・中・高等学校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への支援を行います。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>〈施策名：(228) 文化と生涯学習の振興〉</p>	
<p>1 文化活動連携事業 24,569千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 「新しいみえの文化振興方針」の具現化を図るため、方針に基づく取組について、専門的な視点から評価を行います。また、三重の文化芸術のレベルアップのために、文化振興を担う人材の育成等に取り組みます。</p>	<p>文化振興課 (224-2176)</p>
<p>2 文化交流機能強化事業 4,098千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) みえの優れた歴史・文化資源の魅力を発信するため、情報発信力の高い首都圏等において、各県立文化施設等がセミナーを開催します。また、各施設を巡るスタンプラリーや絵画コンクール、子どもを対象としたアートフェスティバルなど、参加体験型のイベントを実施します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 文化会館事業 47,491千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費) 天使の歌声として世界的に有名なウィーン少年合唱団、ローマイタリア歌劇団によるオペラ「ラ・ボエーム」のほか、高い人気を誇る松竹大歌舞伎などの多彩で魅力的な文化芸術公演やアウトリーチ活動、人材育成に取り組み、県民が文化芸術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>4 豊かな体験活動推進事業 13,623千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3 文化振興費) 文化芸術に対する感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、県立美術館、斎宮歴史博物館および生涯学習センターが、次代を担う子ども等を対象に参加体験型の学習機会を提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>5 生涯学習センター事業 10,769千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費) アニメーション映画監督である高畑勲氏を講師として「三重のまなび講演会2016」を開催するほか、県内の高等教育機関と連携したアカデミックセミナーを実施するなど、多様な学習機会の提供を行うとともに、地域において生涯学習分野で活動する方々を支援するための研修会を開催します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>6 総合博物館展示等事業 121,147千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 9 博物館費) 伊勢志摩地域の魅力を紹介する「伊勢志摩～常世の浪の重浪よする国へ、いざNOW!～(仮称)」をはじめ、忍者や三重県出身で昭和を代表するスター植木などをテーマにした多彩な展覧会のほか、各種団体・企業との交流展の開催により、三重の自然と歴史・文化の魅力を発信します。また、移動展示、フィールドワークなど地域との連携によるアウトリーチ活動を展開します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>7 美術館展示等事業 73,532千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 10 美術館費) 世代や地域を超えて愛され続けている猫をテーマにした「猫まみれ(仮称)」をはじめ、遷宮を紹介する写真展「増浦行仁展(仮称)」や、東員町出身の画家・石垣定哉氏作品介绍する展覧会などを開催するとともに、地域と連携し、移動美術館や出前講座、アートの視点で地域の魅力を発見するセミナーなどに取り組み、多くの県民が美術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>8 齋宮歴史博物館展示・普及事業 10,670千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11齋宮歴史博物館費) 平安時代に活躍した齋王や女性の姿を中心に紹介する春季企画展「齋宮の耀き～平安の雅と女性の躍動(仮称)」のほか、島根県立古代出雲歴史博物館との連携事業、歴史講座などを実施し、齋宮の魅力発信に取り組みます。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>9 齋宮を核とした平安文化活用発信事業 12,125千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11齋宮歴史博物館費) 移動展示やシンポジウム、歴史体験など、地域と連携して、「さいくう平安の杜」をはじめとする史跡齋宮跡の魅力を学び体感する機会を提供するとともに、県内大学と連携し、発掘調査を通じた人材の育成などに取り組みます。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>(新) 10 齋宮を核とした交流促進事業 0千円 (28,000千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11齋宮歴史博物館費) 齋宮歴史博物館へ多言語ガイドシステムなどを整備することにより、外国人利用者等に対する利便性の向上を図るとともに、発掘調査への参加・体験事業を実施することで齋宮の魅力を向上し、県内外や外国からの来訪者の増加につなげていきます。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>11 学びの拠点活用支援事業 1,078千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費) 県内図書館職員を対象にした研修実施など県内図書館体制の充実を図るとともに、時機をとらえた講座、展示等を実施し、全県域・全関心層に向けて幅広い図書館サービスを提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：希望がかなう少子化対策の推進》</p> <p>〈施策名：(233) 子育て支援と家庭・幼児教育の充実〉</p> <p>1 私立高等学校等就学支援金交付事業 1,984,323千円 【(23302) 子どもの貧困対策の推進】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、保護者等の経済的負担の軽減を行うため、助成を行います。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>《政策名：地域の活力の向上》</p> <p>〈施策名：(255) 協創のネットワークづくり〉</p> <p>1 NPO活動支援推進事業 6,149千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) NPO法に基づく認証・認定事務、設立の手続や会計実務等に係る相談・指導を行うとともに、条例に基づくNPO法人の指定について啓発や助言を行います。また、NPOや市民活動の意義や役割について県民の皆さんの理解を深め、活動に参加するきっかけとするための講座を開催します。</p> <p>2 みえ県民交流センター指定管理事業 29,491千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) みえ県民交流センターの管理・運営を行うとともに、市民活動団体に関する情報の収集・発信や、NPO法人の運営基盤強化のための研修、中間支援団体向けの講座などにより、県民の皆さんの理解と支援を広げ、市民活動を促進します。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (222-5981)</p> <p>男女共同参画・ NPO課 (222-5981)</p>